

京終駅前

京終合同運送株式会社 国際運送（株）の代理店

昭和 10 年ごろ

国際運送（株）は昭和 3 年発足、
昭和 12 年に日本通運（株）になる。

写真提供：久保田誠司氏



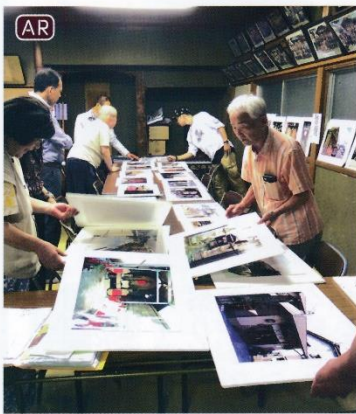
京終ニュース 14 号（京終地域の情報誌）

『京終本』制作のための茶話会開かれる

令和元年（2019）年 8 月 9 日発行

京終ニュース 14号（2019年8月9日発行）

2



写真を見る茶話会の参加者たち

萩原さんは「生き字引」ぶりを
發揮し、明治時代の「土地台帳」

話」に花を咲かせました。

古くから酒屋を営む萩原正弘さん、「京終なんとかしよう会」で活動した四本雅勇さんから八十歳代や、奈良交通の元バスガールの秋本治子さんらが昔のこの地区の様子を話してくれました。みんなで資料を見ながら、京終駅発着のバス路線などの「よもやま話」に花を咲かせました。

です。呼び覚ましてまとめようという企画「まちの記憶」

京終・肘塚・紀寺地区の古代から高度成長期までの歴史や民俗を1冊の本にする通称「京終本プロジェクト」のための茶話会が京終町の飛鳥神社で、6月29日と7月2日のそれぞれ午後2時と7時の計4回開かれました。江戸時代の歴史までは、元興寺文化財研究所の研究員の担当ですが、明治以降の歴史と年中行事は「市民」が資料を調べたり、住民から聞き取りをしたりして「まちの記憶」

「京終本」制作のための茶話会開かれる



奈良県立図書情報館 今昔写真所蔵 写真提供：久保田誠司様

県立図書情報館 IT サポートの川本勝さんが持ち込んだ戦前の写真にある運送会社の場所が話題になった。情報があれば、京終ニュース発行元までお知らせ下さい。（神野武美）

使った京終駅周辺の写真数十枚を披露。駅前にあった赤レンガの建物、奈良安全索道の鉄塔や本社などです。



京終駅前にあった赤レンガ建物

から、JR桜井線の踏切廃止反対運動の記録などの最近の資料も持ち込み、四本さんは「なんとかしよう会」が開催した写真展で